

原稿をご執筆いただくにあたって —はじめに— 読んでください—

大原則として、企業の宣伝や単なるプロジェクトの報告集のような企画は好ましくありません。他の業績にも触れた上で客観的な記述を心がけてください。

タイトル

—サブタイトル—

名前（所属）

・著者は、実際に原稿を執筆した方 1 名のみになしてください。実際の執筆者が複数の場合でも、4 名以下としてください。

・専門外の人でも内容が推測できるようなタイトルをつけてください。
・タイトルには固有名詞を入れないようにしてください。どうしても必要な場合は、サブタイトルに入れるようにしてください。

1. 大見出し

1.1 中見出し

1.1.1 小見出し

本文

・レイアウト時、章節番号は削除されます。
・章のタイトルは「はじめに」、「おわりに」「まとめ」は避け、その章の本質を言い表したものにしてください。

・解説記事は論文ではありません。専門外の読者にも理解できるよう、平易な言葉で分かりやすい記述をお願いします。
・専門用語や略語は、本文中や脚注などで説明してください。
・なるべく 1 頁に図表または写真が 1 点は入るようにしてください。
・欧米人名は原綴りで表記してください。

・会誌は論文と違い、基本的に本文だけで理解できるように執筆いただいています。参考文献はなくてかまいません。入れる場合でも 6 件程度にしてください。

参考文献

・謝辞はできるだけ避けてください

ご一読ありがとうございます。

この執筆ガイドは、¥maketitle を ¥maketitlenc にすると表示されません。